

(令和5年度補正) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 小松市 (都道府県: 石川県)
本事業の担当部局名 こども家庭部 子育て支援課

事業メニュー	結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり機運醸成事業		
区分	一般メニュー		
関連事業メニュー	3.1.7 その他、各地域において結婚、妊娠・出産、子育てに温かい機運を醸成する取組		
個別事業名	タマゴ・ヒヨコ育てネットワーク支援事業	新規／継続 (一般財源での 実施も含む)	継続
実施期間	令和6年4月1日	～	令和7年3月31日
対象経費支出予定額 ※(注)1	200,000		円
自治体における少子化 対策の全体像及びその 中での本個別事業の位 置付け ※(注)2	<p>(これまでの少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情及び課題) ※全事業共通</p> <p>本市の合計特殊出生率(本市算出値)は、2015年:1.81、2020年:1.74、2021年:1.50、2022年:1.53と推移しており、その要因として若い世代の人口減少が考えられる。対応策として、出産しやすい環境、そして子育てしやすい環境の向上が重要であると考え、妊娠、出産、マイホーム取得、子育て、修学、進学に至る切れ目ないサポートを行うべく、支援制度の充実を図ってきたところであるが、引き続き出産しやすい環境、子育てしやすい環境を整えていくことが重要であると考え。</p> <p>また、出生数は、2016年:863件、2021年:750件、2022年:749件と推移している。出生数の減少は、婚姻数の減少がその原因の一つであると考えられることから、平成27年から結婚を支援する取組みを開始し、これまで結婚を応援するイベントへの助成や各種セミナー等の開催を実施してきたところである。</p> <p>近年、働き方が多様化し、あわせて家族の在り方や、結婚観、家族観なども変化している。そのなかで、結婚や出産を希望する人が、その希望を実現できるためには、仕事・結婚・子育てについての意識をアップデートし、多様な価値観、ライフデザインがあることを認識したうえで、結婚や子育てをはじめとする自身のライフデザインを意識することも重要だと考える。</p>		
	<p>(当年度の少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け)</p> <p><当年度の少子化対策の全体像> ※全事業共通</p> <p>「こまつ創生戦略PART2」では、「やさしさと幸せを追求し、家族みんなの笑顔を創出」を旗印のひとつとし、「日本一の結婚、妊娠・出産・子育て環境づくり」を掲げて、出会いや結婚のアンバーサリーづくりを支援することとしている。また、子ども・子育て支援事業計画においては、「～地球の真ん中『こまつ』こまつ真ん中『子どもたち』～ 子どもたちを主役に子育て家庭を社会全体で応援し、生涯にわたり住み続けられるまち『こまつ』」を基本理念に掲げ、次の3つを基本目標に各種施策を展開している。</p> <p>○親が育つ ○子どもが育つ ○まちが育つ</p> <p>これらに基づき、ライフステージに応じた支援体制によって、若い世代が安心してライフプランを描き、理想とする家庭を築くことができるよう、結婚支援及び子育て支援に取り組む。</p>		
	<p><本個別事業の位置付け></p> <p>本事業は「まちが育つ」の目標のもと、子育てを親だけが担うのではなく、地域全体で子どもたちの健やかな成長を見守り、育むことができるまちを目指すために推進している事業である。子育てに関する様々な内容の講座を開き、子育て支援に興味のある方が知識を得る機会を提供している。そこで得た知識を活かせる場として、地域の子育て支援団体への参画を促し、サポートを必要とする方を支援できるまちとなるよう推進するものである。また、講座の内容は子育てに関する内容のもののため、現在子育てをされている世代の方にも受講いただくことで、実際の育児に役立ててもらおう。</p>		
	<p>(過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ))</p> <p>現在、講座申し込み者数が募集定員よりも少ない。講座申し込み者数を増加させるため、講座の内容が受講者のニーズを反映したものとなるよう推進するとともに、チラシの配布等で多くの方に講座の内容を認知いただき、申し込みへとつなげることで、子育てに対する理解を地域全体で深め、子育て支援団体への参画を促していく。</p>		

個別事業の内容 ※(注)3	番号	項目	内容	ステップアップ	KPI設定
	1	ニーズ調査	子育て支援に関する講座の内容について、アンケート等による調査を行うなど、受講者のニーズを調査。申し込み者数増加を図る。		○
	2	アンケート結果を踏まえた講座内容、講師の決定	アンケート結果を十分に反映できたものとなるよう、講座内容について、適切な見直しを図る。見直した内容で、受講者のニーズに合った講座を行える講師の方を選定し、依頼する。	○	
	3	子育て支援に関する講座の開講	子育てに関して役立つ講座を行い、子育てに関心のある方の知識取得と理解を深める。また、学んだ内容を活かす場として、子育て支援団体への参画を促し、地域として子育て支援のネットワーク化を推進する。 開催回数: 9回 参加予定人数: 延べ90人(各回10人)		○
<p>【次年度以降に向けた事業の方向性】</p> <p>講座受講者のニーズを反映した講座の開講を検討、依頼。(受講者増加へ向けて)地域の子育て支援団体等で活躍推進。(ファミリーサポートセンターなど)</p> <p>【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】</p> <p>なし</p>					
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値	現状値
	結婚数(婚姻届受理件数)		件	450件以上(2020~24年)	412(2022年)
	合計特殊出生率			1.80(2024年)	1.50(2021年)
参考指標 ※(注)5 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績	
	合計特殊出生率			1.50(2021年)	
	婚姻件数		件	412(2022年)	
	婚姻率			市として測定していない	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目		単位	目標値	現状値
	事業内容番号	項目			
		(アウトプット)			
	1	講座への参加者数	人	90	43(2023年12月)
	2				
	3				
		(アウトカム)			
	1	講座参加者と地域子育て支援団体との引き合わせ数	人	4	1(2023年12月)
2	参加者の満足度	%	90	なし	
3					
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7	他自治体との連携なし				
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8	小松市社会福祉協議会へ業務委託し、連携して事業展開。同団体が実施する「はつらつ講座」の一環に位置づけることで、事業のPRを図っている。講座内容については、同団体と市とで協議しながら決定している。				